

大支援研研究部 ICT 活用プロジェクト iPad 体験会の報告

ICT 活用プロジェクト事務局 平峰厚正

2014年1月31日（金）と2月27日（木）に「超初心者対象の iPad 体験会・研修会」を実施しました。この2回の体験会では、それぞれ会場の提供と iPad 20 台の提供を大阪府立豊中支援学校と大阪府立和泉支援学校の両校にいただきました。また、体験会の会場と機材の準備、片付けも支援学校の先生方に協力していただきました。本当にありがとうございました。



今回の体験会・研修会では、iPad のタッチパネルの基本操作方法（タップ、ドラッグ、フリック、ピンチアウト、ピンチイン）をアプリを使って練習したり、アプリのダウンロードの仕方などを実習しました。また、iPad を使った実践紹介（支援学校の取り組み）についての紹介もありました。

第1回の体験会・研修会の参加者は10名、第2回は15名の参加がありました。参加した先生方からは

- ・中身の濃い研修会ありがとうございました。少人数でわかりやすく良かったです。
- ・生徒が、実際、家で使っているものを見て、どんなものかと常々思っていたところで、この研修会を見つけました。初めて実際にさわってみてイメージがわきました。今後、勉強して生徒の教育活動に生かせたらと思います。
- ・今日は有難うございました。iPad について、少しわかった気になることができました。アプリも自分で選んでいくというのが難しそうだなということと、本当に学校で買ってもらっても、しっかりと子どものために活かしていくことができるのかという不安があります。まず、自分で買って楽しめるようになるのが先かな…という気がしました。

等の感想が出ていました。

最後に、講師の先生からは、iPad の操作方法やアプリを使った実践など、初歩的なことも含めて、地域の支援学校（豊中支援学校や和泉支援学校など）の先生方にどんどん質問してほしいとの話がありました。